

議第 24 号

平成 29 年度

吉野町下水道事業特別会計予算書

奈良県吉野町

## 平成29年度 吉野町下水道事業特別会計予算

平成29年度吉野町の下水道事業特別会計の予算は次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ254,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起すことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表地方債」による。

(一時借入金)

第3条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、20,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第4条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により、歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費（賃金に係る共済費を除くに係る予算額に過不足が生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項間の流用

平成29年 3月 日提出

吉野町長 北 岡 篤

第 1 表

歳入歳出予算

歳入

(単位 千円)

款	項	金額
1 分担金及び負担金		375
	1 負担金	375
2 使用料及び手数料		24,585
	1 使用料	24,583
	2 手数料	2
3 国庫支出金		10,000
	1 国庫補助金	10,000
4 繰入金		185,638
	1 繰入金	185,638
5 繰越金		1
	1 繰越金	1
6 諸収入		1
	1 雑収入	1
7 町債		33,400
	1 町債	33,400
歳入合計		254,000

歳出

(単位 千円)

款	項	金額
1 下水道事業費		65,892
	1 下水道事業費	65,892
2 公債費		188,108
	1 公債費	188,108
歳出合計		254,000

## 第 2 表 地 方 債

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下 水 道 事 業	12,000	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れられる政府資金及び地方公共団体金融機構資金並びに縁故資金について、利率の見直しを行った場合に置いては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換することができる。
資 本 費 平 準 化	21,400			

歲入歲出予算事項別明細書

歳入歳出予算事項別明細書

1 総括  
(歳入)

(単位 千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1 分担金及び負担金	375	412	△37
2 使用料及び手数料	24,585	24,147	438
3 国庫支出金	10,000	8,000	2,000
4 繰入金	185,638	159,939	25,699
5 繰越金	1	1	0
6 諸収入	1	1	0
7 町債	33,400	62,200	△28,800
歳入合計	254,000	254,700	△700

(歳出)

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較
1 下水道事業費	65,892	59,837	6,055
2 公債費	188,108	194,863	△6,755
歳出合計	254,000	254,700	△700

(単位 千円)

本年度予算額の財源内訳			
特定財源			一般財源
国県支出金	地方債	その他	
10,000	12,000	19,305	24,587
0	21,400	166,708	0
10,000	33,400	186,013	24,587

歲 入

2 歳 入

(款) 1 分担金及び負担金

(項) 1 負担金

(単位 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道事業負担金	375	412	△37
計	375	412	△37

節		説 明
区 分	金 額	
1 下水道事業負担金	375	・公共下水道事業負担金

(款) 2 使用料及び手数料

(項) 1 使用料

(単位 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道使用料	24,583	24,145	438
計	24,583	24,145	438

節		説 明
区 分	金 額	
1 下水道使用料	24,583	・下水道使用料 23,207 ・特環下水道使用料 1,298 ・下水道使用料滞納分 78

(款) 2 使用料及び手数料

(項) 2 手数料

(単位 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道手数料	2	2	0
計	2	2	0

節		説 明
区 分	金 額	
1 下水道手数料	2	・公認業者登録手数料 1 ・責任技術者登録手数料 1

(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫補助金

(単位 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道事業費補助金	10,000	8,000	2,000
計	10,000	8,000	2,000

節		説 明
区 分	金 額	
1 公共下水道事業費補助金	10,000	・社会資本総合整備交付金

(款) 4 繰入金

(項) 1 繰入金

(単位 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 一般会計繰入金	185,638	159,939	25,699
計	185,638	159,939	25,699

節		説 明
区 分	金 額	
1 一般会計繰入金	185,638	・一般会計繰入金

## (款) 5 繰越金

## (項) 1 繰越金

(単位 千円)

目	本年度	前年度	比較
1 繰越金	1	1	0
計	1	1	0

## (款) 6 諸収入

## (項) 1 雑入

(単位 千円)

目	本年度	前年度	比較
1 雑入	1	1	0
計	1	1	0

## (款) 7 町債

## (項) 1 町債

(単位 千円)

目	本年度	前年度	比較
1 下水道事業債	33,400	62,200	△28,800
計	33,400	62,200	△28,800
歳入合計	254,000	254,700	△700

節		説明
区分	金額	
1 繰越金	1	・繰越金

節		説明
区分	金額	
1 消費税還付金	1	・消費税還付金

節		説明
区分	金額	
1 下水道事業債	33,400	・下水道事業債 12,000 ・資本費平準化債 21,400

歲 出

(款) 1 下水道事業費

(項) 1 下水道事業費

(単位 千円)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
1 公共下水道総務費	23,592	20,895	2,697				23,592
2 公共下水道建設費	40,176	37,086	3,090	10,000	10,000	19,181	995

節		説 明
区 分	金 額	
9 旅 費	44	◎維持管理事業 23,592
11 需 用 費	1,736	9 旅費 44
12 役 務 費	584	11 需用費 1,736
13 委 託 料	3,144	・普通旅費 10
14 使用料及び賃借料	361	・消耗品費 200
15 工 事 請 負 費	1,550	・燃料費 618
16 原 材 料 費	100	・光熱水費 908
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	15,449	・修繕料 584
23 償 還 金 利 子 及 び 割 引 料	50	12 役務費 584
27 公 課 費	574	・通信運搬費 454
		・水質検査手数料 30
		・車検代行手数料 20
		・賠償保険料 20
		・自賠責保険料 30
		・自動車共済保険料 30
		13 委託料 3,144
		・ポンプ保守料 2,317
		・徴収事務委託料 827
		14 使用料及び賃借料 361
		・電算機器及びソフト使用料
		15 工事請負費 1,550
		・マンホールポンプ更新工事費
		16 原材料費 100
		・原材料費
		19 負担金補助及び交付金 15,449
		・流域下水道維持管理等市町村負担金 12,091
		・水洗便所改造助成金 500
		・共益費 2,770
		・その他負担金 88
		23 償還金利子及び割引料 50
		・過年度過誤納金返還金
		27 公課費 574
		・消費税 564
		・自動車重量税 10
2 給 料	6,307	◎職員給与費 13,507
3 職 員 手 当 等	3,854	2 給料 6,307
4 共 済 費	3,346	・一般職給料
8 報 償 費	38	3 職員手当等 3,854
11 需 用 費	253	・扶養手当 450
13 委 託 料	6,000	・時間外勤務手当 200
14 使用料及び賃借料	378	・管理職手当 268
15 工 事 請 負 費	20,000	・期末手当 1,523
		・勤勉手当 1,018
		・通勤手当 155
		・児童手当 240
		4 共済費 3,346
		・職員共済組合負担金 1,960
		・退職手当組合負担金 1,386
		◎公共下水道建設事業 26,669
		8 報償費 38
		・受益者負担金納期前納付報償金

## (款) 1 下水道事業費

## (項) 1 下水道事業費

(単位 千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
3 流域下水道事業費	2,124	1,856	268		2,000	124	
計	65,892	59,837	6,055	10,000	12,000	19,305	24,587

節		説明
区分	金額	
		11 需用費 253 ・消耗品費 103 ・印刷製本費 50 ・修繕料 100
		13 委託料 6,000 ・測量設計委託料
		14 使用料及び賃借料 378 ・積算システム使用料
		15 工事請負費 20,000 ・公共下水道工事費
19 負担金補助及び交付金	2,124	◎流域下水道事業 2,124 19 負担金補助及び交付金 2,124 ・流域下水道建設負担金 2,094 ・吉野川流域下水道協議会負担金 30

## (款) 2 公債費

## (項) 1 公債費

(単位 千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 元 金	151,089	153,564	△2,475		21,400	129,689	
2 利 子	37,019	41,299	△4,280			37,019	
計	188,108	194,863	△6,755		21,400	166,708	
歳 出 合 計	254,000	254,700	△700	10,000	33,400	186,013	24,587

節		説明
区分	金額	
23 償還金利息及び割引料	151,089	◎長期償還元金 151,089 23 償還金利息及び割引料 151,089 ・長期償還元金
23 償還金利息及び割引料	37,019	◎長期償還利子 37,019 23 償還金利息及び割引料 37,019 ・長期償還利子

2. 一般職 下水道事業特別会計

(1) 総括

区分	職員数 (人)	給与			給与			合計 (千円)	備考
		報酬 (千円)	給料 (千円)	職員手当 (千円)	費計 (千円)	共済費 (千円)			
本年度	2	—	6,307	3,854	10,161	3,346	13,507		
前年度	3	—	9,035	4,990	14,025	5,305	19,330		
比較	△1	—	△2,728	△1,136	△3,864	△1,959	△5,823		

職員手当の内訳	手当											
	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	扶養手当 (千円)	通勤手当 (千円)	管理職手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	住居手当 (千円)	児童手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	管理職員特別勤務手当 (千円)	宿直手当 (千円)	地域手当 (千円)
本年度	1,523	1,018	450	155	268	0	0	240	200	0	0	—
前年度	2,119	1,325	489	179	268	0	0	360	250	0	0	—
比較	△596	△307	△39	△24	0	0	0	△120	△50	0	0	—

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び  
当該年度末における現在高の見込みに関する調書

( 単位 : 千円 )

区 分	前々年度末 現 在 高	前 年 度 末 現在高見込額	当 該 年 度 中 増 減 見 込 額		当 該 年 度 末 現在高見込額
			当該年度中起債見込額	当該年度中元金償還見込額	
下 水 道 事 業 債	1,712,030	1,601,082	12,000	122,563	1,490,519
資 本 費 平 準 化 債	387,171	420,403	21,400	25,518	416,285
過 疎 対 策 事 業 債	12,955	3,008	0	3,008	0
合 計	2,112,156	2,024,493	33,400	151,089	1,906,804